

■ 令和3年度 第11回大阪府福祉のまちづくり条例審議会意見概要

番号	分類	ご意見
<b>(1) 今後のスケジュールについて</b>		
1	現地検証について	実証検証が、7月27日にイオンモール大阪ドームシティで行われた。コロナ感染が広がってきていて8月2日からは緊急事態宣言も出された中、どうして実施されたのか。ついては、中止すべきではなかったのか。
2		今回選んでいただいたイオンモールは、スーパーの中では、かなりバリアフリーの進んでいる施設。様々なところに大規模施設があるが、現実にはもっと不自由な施設もたくさんあるのではないかという意味で、他の施設の方がよかったのではないか。
3		J A北河内二島支店の現地検証について、健常者が慣れない車椅子に乗って回られて、非常に大変だったと思うが、なぜ健常者が車椅子乗って検証されたのか、この過程も疑問に思った。
4		もっと多くの障がい者団体、多様な障がい者が参加した形で検証すべきではなかったのか。
5		現地検証に車椅子ユーザーのみの参加となっており、検証ではなく、視覚障がい者も含めた他の障がい者にも対応した検証を実施してほしい。
6		今後のスケジュールにおいて聴覚障がい者、視覚障がい者も対象とした実証検査をされることは良かったと思う。特にコンビニ、一般商店に近い小規模店舗も是非対象の中に入れてほしい。特にコンビニは地震時簡単に棚が動き、防災上の課題にもなる。
<b>(2) 「重度の障害、介助者等への対応」「小規模店舗のバリアフリー化」等に係る建築設計標準の改正を踏まえた大阪府福祉のまちづくり条例ガイドラインの改訂について</b>		
7	小規模店舗の出入り口の傾斜路	出入り口の段差を傾斜路にすることはよいが、それが急傾斜路であれば一人で上がれない。傾斜路の角度を10～15度が望ましいのではないか。
8	ソフト面の指導、理解	店舗において、商品の見せ方で通路の間隔が狭くなることで、地震時崩れて通路を塞いでしまうことも考えられる。設計段階でのチェックは難しいので、ソフト面の指導、理解を進めていくことが効果的と思う。
9	基準について	現状、国の設計標準において、努力義務が多々あるので、可能な限り義務となるよう検討していただきたい。
<b>(3) 災害時・緊急時に対応した避難経路等のバリアフリー化と情報提供について</b>		
10	災害対策基本法との関係について	今回、災害対策基本法は改正されたと思うが、その中で、災害時における要援護者の個人支援プランが、市町村の努力義務となったということと、福祉避難所への直接避難ということも可能になった。そういったことが自治体によってもできる。今回の中に法改正というの反映されているのか。
11	ソフト面の対応について	発災時の避難経路というようなことを、この対策の中で考えていかなければいけないが、併せてソフト面で平時時の地元の連携、あるいは部署間での連携なども少し書き添えていただくと、意識啓発にもなるかと思う。
12	「個別避難計画」作成の必要性等	内閣府「高齢者・障害者等の個別避難計画に関する 防災と福祉の連携について」等を参考に、「個別避難計画」作成の必要性等を、注意書き等で書き込んでおくことにより、同計画作成実施の促進、理解向上につなげていきたい。
13	北区の放火事件について	大阪市北区であった心療内科での放火事件に際して、避難ルートの複数確保、および古い建物であっても非常階段の複数化がのぞまれます。人間の命を最優先することと福祉のまちづくり条例の理念の1日も早い具体化が実践され、このような不幸な事件が起きないようにしていただきたい。
<b>(4) 報告事項について</b>		
14	マスタープラン策定における当事者の参画	この内容は、実は5年か6年前にこちら場で、マスタープランの話が出された。それに対して、市町村からの動きについて、障がい者団体、当事者団体として必ずそこに参画すると要望を出したことを覚えている。その現状が今どのように変わっているのかを知りたい。後でも構いませんが、市町村ごとにまとめたものなどのご報告いただければありがたい。

15	車椅子利用者用 駐車区画の適正 利用の取り組み	車椅子利用者でも停められる駐車場は、大阪府で555ヶ所でした。交付者数は延べ1万2000人の方に発行されている。府内43自治体、数百万人の府民がおられる中で、あまり進んでいないのかと思う。平成26年度以降はダブルスペースのさらなる拡大と利用者の適切な交付に取り組むとあるが、もう少し現状と普及状況がお分かりになれば、教えていただきたい。
16	市町村のバリア フリー基本構想 の作成・見直し の促進について	市町村のバリアフリー基本構想の作成・見直しの促進について、担当者への概要説明をされるとのことでしたが、概要説明だけでなくもう少し踏み込んだ促進策・働きかけ、あるいは、サポートが必要なのではないかと
<b>(5) その他</b>		
17	万博の案内表示	万博会場及びアクセスルートについて、視認しやすい案内表示について説明してほしい。
18	万博に関連する バリアフリーの検 討について	大阪府福祉のまちづくり審議会として、連携できるところは連携したい。